



1. マーケット・レート

			6月1日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7660	3.7460	3.8090	3.8510	3.9070	+0.0560
	BRL/JPY	Spot	29.100	29.310	28.83	28.61	28.08	-0.53
	EUR/USD	Spot	1.1659	1.1698	1.1714	1.1775	1.1800	+0.0025
	USD/JPY	Spot	109.52	109.79	109.82	110.18	109.70	-0.48
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.685	6.658	6.865	7.034	7.499	+0.465
	Future	1Year(p.a.)	7.157	7.088	7.335	7.524	7.573	+0.050
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.700	3.643	3.745	3.756	3.784	+0.028
	USD	1Year(p.a.)	4.064	4.037	4.039	4.126	4.185	+0.059
株式	Bovespa指数		77,239.75	78,596.06	76,641.75	76,117.25	73,851.50	-2,265.75
CDS	CDS Brazil 5y		235.40	231.66	236.47	244.67	254.27	+9.60
商品	CRB指数		201.710	198.862	199.186	199.013	199.486	+0.47

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

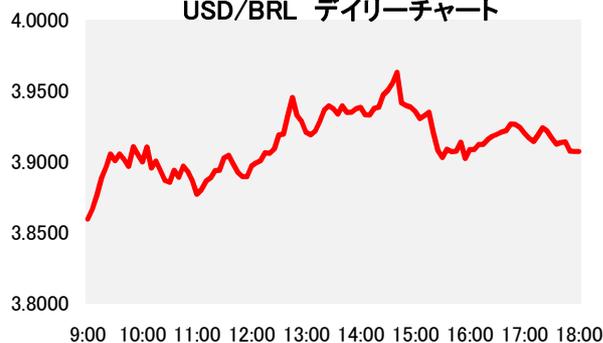
イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	1.40%	1.64%	0.93%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	4.95%	5.20%	2.97%
(米)新規失業保険申請件数	220k	222k	221k
(米)失業保険継続受給者数	1735k	1741k	1726k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	54.8	55.2

3. 要人コメント

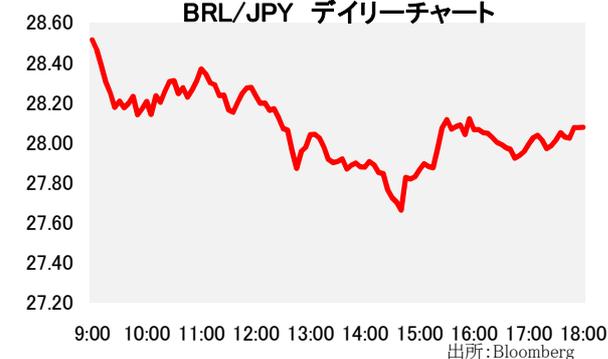
ゴールドファイン 伯中銀総裁

- ・ 伯中銀は為替市場管理のためには金融政策を用いない。
(利上げの可能性を排除)
- ・ 明日以降来週末にかけて200億ドルのドル売り介入を行う。
(大規模な介入継続を示唆)
- ・ 伯中銀は市場にドル流動性を供給している。
- ・ 変動相場制度はブラジルの防衛ラインである。
- ・ 必要であれば外貨準備を使用する。

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- ・ 本日のレアルは3.8480で寄り付いた。本日も寄り付き直後からレアル売りが先行し、直近安値を更新する3.90台まで下落した。この日、伯中銀は1日あたり7.5億ドルで実施している通常のドル売り入札に追加して20億ドルの入札を実施。しかし市場への影響は限定的に留まり、午後に入るとレアルは日中安値3.9650を付けた。その後引けにかけてレアルは買戻され結局3.9070でクローズ。
- ・ レアル安に歯止めが掛からない中、今後の伯中銀の為替防衛手段としては次の方法が考えられる。①現在行っているドル売り介入(通貨スワップ)の入札額の増額、②外貨準備を使用した実弾介入、③買戻し条件付き取引(=フォワード取引)、④金融取引税(IOF)の引き上げ等によるドル資金への課税強化、⑤政策金利の引き上げ。
- ・ 現在、金利先物市場は次回6月20日のCOPOMで0.25%以上の利上げを織り込んでいる。但し、現在行っているドル売り介入の足許の残高は約380億ドル。2015~2016年のレアル下落時には約1,100億ドルまで残高を拡大させたことから、当局は引き続き介入を継続する可能性が高い。
- ・ 引け後の中銀総裁記者会見でも緊急利上げの可能性を排除しており、中銀は今後も通貨スワップによる通貨の安定化を指向するものと思われる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。